

**第 32 回関東・東北・北海道壮年軟式野球大会 兼
第 31 回東北・関東壮年軟式野球大会岩手県予選 開催要項**

1. 主催 岩手県野球協会
2. 主管 胆江ブロック（奥州市野球協会）
3. 後援 (公財)岩手県スポーツ協会・岩手日報社
奥州市・(一社)奥州市スポーツ協会
4. 協賛 ナガセケンコー株式会社・(株)共同写真企画
5. 会期 令和8年7月25日(土)～26日(日)・8月1日(土)(雨天順延)
6. 会場 奥州市：江刺中央運動公園野球場、前沢いきいきスポーツランド野球場
根岸球場、胆沢球場、水沢公園野球場
7. 参加 下記第1次ブロック予選代表チーム
 県北ブロック（二戸市・八幡平市・二戸郡・岩手北）・・・4
 中央ブロック（盛岡市・滝沢市・岩手南・紫波郡）・・・7
 県央ブロック（花巻市・北上市・遠野市）・・・6
 胆江ブロック（奥州市・胆沢郡）・・・3
 磐井ブロック（一関市・西磐井）・・・3
 沿岸南ブロック（陸前高田市・大船渡市・気仙郡）・・・5
 沿岸中ブロック（釜石市・宮古市・上閉伊・下閉伊南部・下閉伊北部）・・・3
 沿岸北ブロック（久慈市・九戸郡）・・・1
 計 32
8. 参加資格 1) 本年度OB登録チームで、ブロック予選で出場権を得ていること。
2) 郡市野球協会長の推薦があること。
3) チームの編成は、監督・主将を含む10名以上25名以内とする。
4) 参加届提出後、選手及び背番号の変更は認めない。
9. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ7月14日(火)までに下記宛てに、所定の参加届（データ、メール送信）を提出のこと。
1) 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛
 E-mail: iwasaki.mba@gmail.com
2) 奥州市野球協会 事務局長 及川 菊雄 宛
 E-mail: kaasy-5@rd6.so-net.ne.jp
10. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム20,000円を大会当日に開催主管協会へ納入のこと。
 ※ 参加申込後、欠場した場合にも大会主管協会へ納入すること
11. 監督会議 監督会議は行わない。

12. 組合抽選 次により、岩手県野球協会役員及び開催主管協会が立ち会いの上、代理抽選を行い、岩手県野球協会のホームページに掲示する。

記

と き 令和8年7月16日(木) 17時00分

ところ きたぎんボールパーク 関係者室

盛岡市永井7地割16-2 電話 019-619-3080

13. 試合方法 1) トーナメントとし、全試合7回戦とする。
2) 点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
3) 7回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、勝敗が決するまで継続する。
4) タイブレーク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。
5) 指名打者制を採用することができる。
14. 適用規則 1) 2026年公認野球規則を適用する。
2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
15. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーM号ボールを使用する。
16. 表彰 優勝・準優勝チームを表彰する。
17. 大会出場権 優勝チームには関東・東北・北海道壮年軟式野球大会への出場権を与える。
(岩手県)
準優勝チームには、天狗山旗争奪東北・関東壮年軟式野球大会への出場権を与える。(福島県白河市)
18. 宿泊連絡先 1) 宿泊は、チーム独自で手配のこと。
2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
3) 大会主管協会よりチームに連絡する時は、参加届に記載されたチーム責任者の電話番号とする。
19. その他 1) 無断で大会に欠場した場合は、原則として最低限、次年度のチーム及び登録選手の出場を停止する。
2) 前年度優勝チームまたは優勝チーム所属協会代表チームは、大会当日、優勝旗を持参し返還すること。

大会担当責任者	岩手県野球協会	理事長	高橋 勝利	090-5683-0291
大会主管協会	奥州市野球協会	事務局長	及川 菊雄	090-7336-5385
大会事務局連絡先	奥州市野球協会	事務局	及川 幸裕	080-6001-5305